

■ 参考文献などから見えてきたものを整理しよう（箇条書きで）

「これ、ないわ〜。」（現状）

「世の中こうあってほしい！」（目標）

問題を解決するためにやること（課題）

■ キーワード

探究の担当者（教員）に説明するために必要なことば、気になっていることばを調べよう！

①

②

③

④

⑤

参考資料

: 書名

著者名

出版社名

発行年

: 書名

著者名

出版社名

発行年

: 書名

著者名

出版社名

発行年

■ 探究の背景（社会的な背景、フィールドワークなどの活動や今までの学びで得られたこと、興味・関心・動機 を箇条書きで）

■ これから取り組むテーマ（仮）

■ 探究の進め方

今、わかっていること

足りないと思うこと

現在、進める上で問題だと思っていること

探究計画書（Research Proposal）

R 班 NO. 名前

指導教官

提出確認

再提出確認

探究開始

■ テーマ・リサーチクエスチョン

■ キーワード（探究を進めるうえで、大切だと考えているキーワードを3つに絞って挙げる）

■ 探究の背景・目的（初めて話を聞く人でもわかるように必要な情報を紹介し、動機についても述べる）

■ 探究手法 ☆データサイエンスは必須 その他（✓を入れる。複数用いる場合は複数に✓）

- ☐ 文献調査 ☐ アンケート調査 ☐ インタビュー調査 ☐ 参与観察
☐ 実験 ➡実験の対象教科に○をする 物理 ・ 生物 ・ 化学 ・ 地学 ・ 数学 ・ 生活科学 ・ その他()

☆D S（データサイエンス）の視点（どのようなデータを収集・参照し、どのように分析するか など）

探究手法を選んだ具体的な理由（箇条書き）

■ 実行可能な探究だと思うか（✓を入れる。） ☐ はい ☐ いいえ ☐ 先生と相談しないとわからない

その理由を箇条書きで（ ☒ 先生と相談しないとわからない人は、どこが不明なのかを挙げる）

■ まとめ（探究の結果についての予測と意義）